

復活節第2主日特祷

全能の父よ、あなたはわたしたちを罪から救うため、独りのみ子を死に渡し、また義とするためによみがえらせてくださいました。どうか悪意とよこしまのパン種を除き、常にまことの信仰と清い行いをもってあなたに仕えさせてください。主イエス・キリストのいさおによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 ヨブ記 42:1-6 節

1 ヨブは主に答えて言った。

2 あなたは全能であり、御旨の成就を妨げることにはできないと悟りました。3 「これは何者か。知識もないのに、神の経綸を隠そうとするとは。」 そのとおりです。わたしには理解できず、わたしの知識を超えた、驚くべき御業をあげつらっておりました。

4 「聞け、わたしが話す。お前に尋ねる、わたしに答えてみよ。」 5 あなたのことを、耳にしてはおりました。しかし今、この目であなたを仰ぎ見ます。6 それゆえ、わたしは塵と灰の上に伏し、自分を退け、悔い改めます。

詩 編 第 111 篇 または、第 118 篇

- 1 ハレルヤ、心を尽くして主に感謝しよう // 神をたたえる人の集いの中で
- 2 主のみ業は偉大 // み業を愛する者は皆これを楽しむ
- 3 そのみ業は力と輝きに満ち // その正義はどこしえに及ぶ
- 4 主は不思議なみ業の記念を残された // 主は恵み豊かで憐れみ深く
- 5 神を畏れる者には糧を恵み // どこしえに契約を心に留めてくださる
- 6 神はその民に力を現し // 国々の領地を分け与えられた
- 7 み手の業はまことで正しく // すべてのみ論しは揺るぎなく
- 8 世々どこしえに据えられ // まことと正しさに基づいている
- 9 神はその民を救い、契約をとどこしえに結ばれた // 神の名は尊く、畏るべきもの
- 10 主を畏れることは知恵の初め // これを行う者にはすべてよい悟りが与えられる、神への賛美はどこしえに続く

使徒書・使徒言行録 5:12a, 17-22, 25-29 節

12 使徒たちの手によって、多くのしるしと不思議な業とが民衆の間で行われた。

17 そこで、大祭司とその仲間のサドカイ派の人々は皆立ち上がり、ねたみに燃えて、18 使徒たちを捕らえて公の牢に入れた。19 ところが、夜中に主の天使が牢の戸を開け、彼らを外に連れ出し、20 「行って神殿の境内に立ち、この命の言葉を残らず民衆に告げなさい」と言った。21 これを聞いた使徒たちは、夜明けごろ境内に入って教え始めた。一方、大祭司とその仲間が集まり、最高法院、すなわちイスラエルの子らの長老会全体を召集し、使徒たちを引き出すために、人を牢に差し向けた。22 下役たちが行ってみると、使徒た

ちは牢にいなかった。彼らは戻って来て報告した。

25 そのとき、人が来て、「御覧ください。あなたがたが牢に入れた者たちが、境内において民衆に教えています」と告げた。26 そこで、守衛長は下役を率いて出て行き、使徒たちを引き立てて来た。しかし、民衆に石を投げつけられるのを恐れて、手荒なことはしなかった。

27 彼らが使徒たちを引いて来て最高法院の中に立たせると、大祭司が尋問した。28 「あの名によって教えてはならないと、厳しく命じておいたではないか。それなのに、お前たちはエルサレム中に自分の教えを広め、あの男の血を流した責任を我々に負わせようとしている。」29 ペトロとほかの使徒たちは答えた。「人間に従うよりも、神に従わなくてはなりません。

福音書 ヨハネによる福音書 20章 19-31 節

19 その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。20 そう言って、手とわき腹とをお見せになった。弟子たちは、主を見て喜んだ。21 イエスは重ねて言われた。「あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす。」22 そう言う前から、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。23 だれの罪でも、あなたがたが赦せば、その罪は赦される。だれの罪でも、あなたがたが赦さなければ、赦されないまま残る。」

24 十二人の一人でディディモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたとき、彼らと一緒にいなかった。25 そこで、ほかの弟子たちが、「わたしたちは主を見た」と言うと、トマスは言った。「あの方の手に釘の跡を見、この指を釘跡に入れてみなければ、また、この手をそのわき腹に入れてみなければ、わたしは決して信じない。」26 さて八日の後、弟子たちはまた家の中におり、トマスも一緒にいた。戸にはみな鍵がかけてあったのに、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。27 それから、トマスに言われた。「あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。」28 トマスは答えて、「わたしの主、わたしの神よ」と言った。29 イエスはトマスに言われた。「わたしを見たから信じたのか。見ないのに信じる人は、幸いである。」

30 このほかにも、イエスは弟子たちの前で、多くのしるしをなしたが、それはこの書物に書かれていない。31 これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。